

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成30年10月25日 (2018.10.25)

【公開番号】特開2017-54038(P2017-54038A)

【公開日】平成29年3月16日 (2017.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-011

【出願番号】特願2015-178654(P2015-178654)

【国際特許分類】

G 0 9 B 19/06 (2006.01)

G 0 9 B 7/02 (2006.01)

G 1 0 L 15/00 (2013.01)

G 1 0 L 15/22 (2006.01)

【F I】

G 0 9 B 19/06

G 0 9 B 7/02

G 1 0 L 15/00 2 0 0 E

G 1 0 L 15/22 4 6 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月7日 (2018.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、上記目的を達成するために、以下の構成によって把握される。

本発明の学習支援装置は、入力された音声を認識してテキストに変換し、前記テキストに含まれる複数の単語それぞれの発話状況を判別し、前記複数の単語のうちの指定された単語に対する学習事項を、前記指定された単語の発話状況に応じて選択する、処理を実行する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明の学習支援装置用のプログラムは、学習支援装置のコンピュータに、入力された音声を認識してテキストに変換し、前記テキストに含まれる複数の単語それぞれの発話状況を判別し、前記複数の単語のうちの指定された単語に対する学習事項を、前記指定された単語の発話状況に応じて選択する、処理を実行させる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された音声を認識してテキストに変換し、

前記テキストに含まれる複数の単語それぞれの発話状況を判別し、
前記複数の単語のうちの指定された単語に対する学習事項を、前記指定された単語の発話状況に応じて選択する、
処理を実行する学習支援装置。

【請求項 2】

前記発話状況は、各単語が発話されるまでに経過した時間または各単語が発話される頻度である請求項 1 に記載の学習支援装置。

【請求項 3】

前記指定された単語が発話される頻度が所定頻度以上である発話状況が判別された場合は、前記指定された単語とは別の単語を用いる学習事項を選択する、請求項 2 に記載の学習支援装置。

【請求項 4】

前記指定された単語が発話される頻度が所定頻度以上である発話状況が判別された場合は、前記指定された単語に対する類語検索を実行することを前記学習事項として選択する、請求項 3 に記載の学習支援装置。

【請求項 5】

前記指定された単語が発話されるまでに経過した時間が所定時間以上である発話状況が判別された場合は、前記指定された単語を用いる学習事項を選択する、請求項 2 乃至 4 のいずれか一項に記載の学習支援装置。

【請求項 6】

前記指定された単語が発話されるまでに経過した時間が所定時間以上である発話状況が判別された場合は、前記指定された単語に対する例文検索を実行することを前記学習事項として選択する、請求項 5 に記載の学習支援装置。

【請求項 7】

前記判別の結果に応じて前記テキストを識別表示するように制御する手段と、
前記識別表示された前記テキストに含まれる単語をユーザが指定することに応じて、指定された単語の発話状況に対応する学習事項を提供する、請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の学習支援装置。

【請求項 8】

音声入力手段と、問題を表示する表示部と、を備え、
前記表示部に問題を表示し、前記問題に対する回答を音声で入力させる、請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の学習支援装置。

【請求項 9】

学習支援装置のコンピュータに、
入力された音声を認識してテキストに変換し、
前記テキストに含まれる複数の単語それぞれの発話状況を判別し、
前記複数の単語のうちの指定された単語に対する学習事項を、前記指定された単語の発話状況に応じて選択する、
処理を実行させるプログラム。